No. 176

長文読解 ULTIMATE CHEAT SHEET

# タイトル・主旨選択問題の解き方

タイトル・主旨問題は「本文全体を一言で」の問題。広すぎ・狭すぎ・逆・本文にないを切れば、正解は自然に残る。

Web版 はこちら

**ここだけ3行**

1. 正解は本文全体をカバーし、筆者の視点を含む
2. 広すぎ・狭すぎ（一部だけ）・逆・本文にないを切る
3. 第1段落と最終段落、繰り返されるキーワードを見る

## ◆ 正解の3条件 3

☐ **1 全体をカバーする**

どの段落の内容もその中に収まる。1つの段落だけ、1つの例だけの話は×。

☐ **2 筆者の視点が入っている**

話題（何について）だけでなく、筆者の立場（良い・悪い・意外・必要）まで含むものが最適。

> Social Media（話題だけ）→ The Hidden Costs of Social Media（話題＋視点）
> SNS → SNSの見えない代償

☐ **3 抽象度がちょうどいい**

本文より大きすぎる話題（広すぎ）でも、細かすぎる話題（狭すぎ）でもない。本文のキーワードを含むことが多い。

## ◆ 解く手順5ステップ 5

① **第1段落で話題をつかむ**
何について書かれた文章か。問題提起・問いがあればメモする。

② **最終段落で結論をつかむ**
In conclusion / Thus / In short の後、筆者の答えや提案を確認する。

③ **繰り返されるキーワードを数える**
言い換えも含めて何度も出る語がテーマ。複数の段落にまたがって出る語ほど重要。

④ **自分で一言にまとめる**
選択肢を見る前に「〇〇は△△だ」と主旨を作る。選択肢に引っぱられない。

⑤ **選択肢を型で切る**
広すぎ・狭すぎ・逆・本文にないの4つで消し、残ったものを自分の主旨と比べる。

## ◆ ダミーの4つの型

| 型 | どういうものか | 見抜き方 |
|---|---|---|
| 広すぎ | 本文より大きな話題（Animals / Technology） | 本文に出ない内容まで含んでしまう |
| 狭すぎ（一部だけ） | 1段落・1つの例だけの話 | 他の段落がその中に入らない |
| 本文と逆 | 筆者の結論・評価と反対の向き | 主張の向き（＋か－か）を確認 |
| 本文にない | 話題は近いが本文で述べていない視点 | 本文に根拠となる段落がない |

## ◆ 実演：4つのタイトルを判定

本文（オリジナルの要約）：都市の屋上に庭を作ると、気温上昇を抑え、雨水をため、住民の交流も生む。費用の課題はあるが、筆者は普及を勧めている。

| タイトル候補 | 判定 |
|---|---|
| Plants and Nature | × 広すぎ（屋上・都市が抜けている） |
| How Rooftop Gardens Collect Rainwater | × 狭すぎ（雨水は利点の1つだけ） |
| The Problems with Rooftop Gardens | × 結論と逆（費用の問題にも触れるが、筆者は普及に賛成） |
| Why Cities Need Rooftop Gardens | ○ 全体＋筆者の視点 |

**なぜ効く？**

**タイトルは要約の頂点**：読み手は文章を読みながら細部を削り、まとめ、段階的に要点（マクロ構造）を作るとされる（Kintsch & van Dijk 1978）。各段落の要点をさらにまとめたものが主旨で、それを短い語句で表したものがタイトル（研究そのものはタイトルを扱ってはいない）。**段落の要点メモがあれば、タイトルは「まとめるだけ」**になる。

## ◆ 問われ方の違い

| 設問 | 答えの形 | ポイント |
|---|---|---|
| Which is the best title? | 名詞句が多い | 話題＋視点。Why / How で始まるものも多い |
| What is the main idea? | 文 | 筆者の主張を1文で。補足の具体例・数字はふつう入らない |
| What is the author's purpose? | to＋動詞 | 説明・説得・比較・警告など筆者の意図 |
| What is the main topic of paragraph 3? | 名詞句 | 主題文を手がかりに、段落全体が何の話かを見る |

## ◆ 筆者の目的を表す動詞 10

| 語 | 意味 | どんな文章か |
|---|---|---|
| ☐ **explain** | 説明する | 仕組み・理由の説明文 |
| ☐ **argue / claim** | 主張する | 意見・評論文 |
| ☐ **persuade** | 説得する | 考えを受け入れさせる・行動を促す |
| ☐ **compare** | 比較する | 2つ以上を比べる |
| ☐ **describe** | 描写する | 人・場所・出来事の描写 |
| ☐ **criticize** | 批判する | ある考え・政策への反対 |
| ☐ **warn** | 警告する | 危険・問題の指摘 |
| ☐ **propose / suggest** | 提案する（suggest は「示唆する」も） | 問題→解決策 |
| ☐ **introduce** | 紹介する | 新しい研究・人物・物の紹介 |
| ☐ **challenge** | 疑問を投げかける | 常識・通説を否定する |

## ◆ 主旨を1文にする4つの型 4

☐ **1「AはBだ」型**

話題(A)＋筆者の評価・結論(B)。最も基本の形。

> Reading on paper helps us remember more than reading on screens.
> 紙で読むほうが画面で読むより記憶に残る。

☐ **2「AではなくBだ」型**

通説を否定して新しい見方を出す文章。主旨はBの側。not A but B / A is a myth が目印。

> Intelligence is not fixed but can grow with effort.
> 知能は固定されたものではなく、努力で伸びる。

☐ **3「問題→解決」型**

問題を示し、解決策を提案する文章。主旨は解決策の側が多い(問題の深刻さが中心の文章もある)。should / need to / the key is が目印。

> To reduce food waste, shops should sell imperfect vegetables.
> 食品ロスを減らすには、店は形の悪い野菜も売るべきだ。

☐ **4「利点も欠点も→結論」型**

両面を述べてから筆者の判断を出す文章。最後の判断を主旨にする。両面を並べただけの選択肢は×になりやすい。

## ◆ 結論が来るサイン 8

| 表現 | 意味 | 読み方 |
|---|---|---|
| ☐ **In conclusion** | 結論として | 最終段落の頭。主旨そのもの |
| ☐ **In short / In sum** | 要するに | 全体のまとめ |
| ☐ **Thus / Therefore** | したがって | 論理的な結論 |
| ☐ **The point is (that)** | 要点は～だ | 筆者の主張 |
| ☐ **What matters is** | 大事なのは～だ | 強調された主張 |
| ☐ **We should / need to** | ～すべきだ | 提案型の主旨 |
| ☐ **It is clear that** | ～は明らかだ | 筆者の確信 |
| ☐ **Ultimately** | 結局のところ | 根本的な結論(「ついには」の時間の意味も) |

## ◆ やりがちなミス 3

☐ ~~× 最後に読んだ段落の内容でタイトルを選ぶ~~
**○ 全段落の要点メモを見て選ぶ**
記憶に新しい部分だけの「狭すぎ」に引っかかる

☐ ~~× 本文の具体例の語が入っているから○~~
**○ 主張のキーワードが入っているか確認**
例の語を使ったタイトルは狭すぎになりやすい

☐ ~~× 立派で大きなテーマのタイトルを選ぶ~~
**○ 本文と同じ大きさの話題を選ぶ**
大きすぎるテーマは広すぎのダミー

## ◆ 確認テスト

**1** 本文:睡眠不足が学生の成績・健康・人間関係に与える悪影響と、その対策を述べる。最適なタイトルは？
a Sleep and Grades　b Why Students Need More Sleep　c Health
d How to Make Friends

**2** 本文の一部の段落だけに当てはまるタイトルの型は？
a 狭すぎ　b 逆　c 本文にない　d 広すぎ

**3** What is the author's purpose? の答えに多い形は？
a to＋動詞　b 数字　c Yes / No　d 名詞1語

**4** 本文:「才能が成功を決める」という通説を紹介し、研究をもとに「練習の量と質こそが成功を決める」と述べる。主旨は？
a Successful people are lucky.
b Practice, not talent, leads to success.　c Talent decides success.
d Research is difficult.

**5** 本文:利点と欠点を並べ、最後に「規制つきで導入すべき」と述べる。主旨は？
a 欠点がある　b 利点と欠点がある　c 利点がある
d 規制つきで導入すべきだ

## ◆ 解答

**1** Why Students Need More Sleep 全体＋視点。Sleep and Grades は狭すぎ
**2** 狭すぎ 全体をカバーしない
**3** to＋動詞 to explain / to warn など
**4** Practice, not talent, leads to success. not A but B 型。主旨はB
**5** 規制つきで導入すべきだ 最後の判断が主旨

**参考資料** Kintsch, W. & van Dijk, T. A. (1978). Toward a model of text comprehension and production. Psychological Review, 85(5)

もっと無料で学ぶなら
**原田英語.com**
究極の英単語帳(PDF印刷)・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート
(全439本・無料)